

女池校区コミュニティ協議会

第11号

女池コミ協だより

発行日 平成31年3月21日
 発行 女池校区コミュニティ協議会
 会長 佐藤 雅之
 TEL 025-285-9501
 FAX 025-288-5681
 e-mail qqtm7xk9k@arrow.ocn.ne.jp

祝 小出会長叙勲を祝う会



小出貞夫会長

おめでとうございます



女池校区コミュニティ協議会会長

佐藤 雅之

この度、女池東第一自治会長である小出貞夫さんが、栄えある旭日単光章を受賞されました。

叙勲の伝達式では、平成30年11月7日、皇居豊明殿にて天皇陛下に接見拝謁、長年の功績に対し、ねぎらいのお言葉を賜りました。

私たちの地域から受賞者が誕生したことは大変名誉なことでもあります。平成31年1月27日には祝う会が開催され、我々コミ協の役員も招待していただきました。小出会長のお人柄が、非常に暖かく、楽しい会となりました。ありがとうございます。

小出会長は40年近くの長きにわたり、自治会長の職務を全うし、現在の女池を作ってきた中心的な功労者と言えます。

数えられないほどの功績がありますが、その中でもひまわりクラブの建設の時の活躍は特筆すべきものです。

当時は自治会の集会場のようなものは何もなく、ひまわりクラブの建設の時に「ここに自治会の会議室を造らねば」と立ち上がり、遠方である自治会も既に自治会館を持つ自治会からも平等に会費を集め、自治会が優先的に利用できる部屋を設けることが出来ました。

さて、小出会長は現在も元気に会長職に励んでおられます。長年に渡り培った豊富な経験と知識をもとに、今後何卒ご指導ご鞭撻をしてくださるよう、よろしくお願い致します。

“絆” “支え合い” “助け合い” 各部会の取り組み “自助” “共助” “公助”

総務部会

座長 佐藤雅之

① 女池校区一斉草取り大会

半数以上の自治会が参加し、台風の影響もありましたが、9月30日を中心に一斉草取り大会を実施しました。ビニール袋663枚、軍手221組を配布しました。

② 投票立会人選任

10月28日に新潟市長選挙が行われ、投票会場である女池小学校、鳥屋野中学校、並びに期日前投票所である南地区センターにて、会則に則り、対象自治会が投票立会人を選任してくださいました。

③ 鳥屋野湯整備説明会

11月18日、桜木町地区を対象に生涯学習センターにて新潟地域振興局、新潟市建設課、そして地域の議員の皆様に来ていただき、鳥屋野湯の整備計画についての説明会を開催しました。たくさんの方々が出席し、関心の深さが窺われました。

④ ひまわりクラブ利用説明会

地域の茶の間、健康体操など、行政からいろいろな活動の促進が要求されています。しかしながら女池地区は施設がなく、ひまわりクラブの空き時間を利用して活動しています。なるべく多くの団体が利用できるように話し合いの場を設けました。

⑤ 区長懇談会

2月17日に渡辺中央区長に来ていただき、活動施設の建設や近江排水路の暗渠化などに対して質問し、活発な議論となりました。



一斉草取り



鳥屋野湯整備説明会

環境部会

環境部長 渡邊宏一

① 防災施設の視察研修

9月20日(木)富山県広域消防防災センター「四季防災館」にて、「各地で発生した震度7の脅威」「消火器の取扱」「風速30mの暴風雨」「流水の中での歩行」「煙からの脱出」等体験から学び視察研修でした。

参加は17自治会、42名が参加されました。

② 女池地区自主防災会 防災訓練

10月14日(日)「女池小学校体育館」にて、4ブロックが一堂に会しての開催でした。各町内引率の下、総勢482名が参加されました。

災害における知識の向上を目的に「中越防災安全推進機構」諸橋センター長を講師に、県内で発生した過去の記録に基づいた地震・水災害における身の守り方、家庭内対策、女池地内の水害リスク、そして避難時の日頃の備えについて等、身近な問題をスライドを交えての講演をいただきました。この後、その場でのグループトーク、発表、アンケートを持って終了しました。

③ 防災意識の普及啓発

各家庭における防災意識の啓発活動の一環で災害に備えた必需品(消火器・住宅火災報知器・保存水等)の設置促進に取り組みました。

※女池新栄町第一自治会では町内の街頭設置11箇所を一新しました。



防災施設の視察



防災訓練(グループトーク)



消火器の街頭設置

女池校区コミュニティ協議会

今年度下期の活動報告

福祉部会

福祉部長 富田良子

学校部会

学校部長 佐藤豊

① 第6回地域包括ケアシステム学習会(3月7日開催)

鳥屋野地区公民館ホールで、南地域保健福祉センター、鳥屋野地区公民館との共催で学習会を開催しました。

テーマ

みんなの女池で元気で楽しく長生きしよう!

(健康寿命の延伸)

・昨年度は、体力づくりのための貯筋体操を学び、各地域での体操教室の実施につなげることができました。

・今年度は「食事は、人生を左右する大事なものであることを認識し、暮らしに反映されるきっかけづくりをめざした学習会を計画しました。女性の参加者を中心に自治会での学習会に発展させていただけたら幸いです。

内容

- (ア) 講演：「健康寿命延伸をめざす女池地区市民の栄養戦略」
新潟南病院 管理栄養士長 河内 恭典様
身体機能低下防止には運動の習慣とバランスの良い食事を3食しっかりと食べることにより、筋肉をつけることが肝要のことです。
- (イ) お弁当の試食：「野菜でちよいと塩く鮭のちゃんちゃん焼き弁当」
県立大学の学生が作ったバランス食メニューは好評でした。
- (ウ) 女池地区のアンケート結果の説明：塩分や食事のバランスに気を付けている人が多いことがわかりました。
- (エ) 味覚チェック：持ち寄った味噌汁濃度を測定しました。
- (オ) 緊急医療情報キットの配付(11月)

自治会長さんのご尽力で、キット利用希望者に届けることができました。来年度も継続事業として計画しています。

③ 「地域の茶の間」の支援
桜木町自治会が茶の間の新設をしましたので、合計らケ所に活動資金を助成しました。



地域包括ケアシステム学習会

スポーツ部会

スポーツ部長 佐藤雅之

① 第88回野球大会の開催

9月2日に秋季大会が開催されました。鳥屋野中学校3年生も女池ロードースOBチームを結成、3世代が楽しくプレーしました。決勝戦は同点で抽選と各試合接戦で熱戦が繰り広げられました。

② 新潟シティマラソン運営協力

10月8日に新潟シティマラソンが開催され、女池小学校区をゲストランナーの高橋尚子さんも市民ランナーとともに駆け抜けていきました。コミ協も女池小学校区スポーツ振興会と協力し、走路の監視に当たりました。地域の皆様、選手への声援ありがとうございました。



女池っ子縁日



地域の茶の間

地域の茶の間は、孤独の解消と地域づくりを目的として、地域の誰もが気軽に参加できる場所です。現在、女池校区では、下記の5つの場所で開催しています。
(女池コミ協では地域の茶の間を助成しています)

お茶の間ひまわり

場 所：女池ひまわりクラブ第1
日 時：毎月最終月曜日 10～12時
問合せ：波田野寿子 283-3486

ニコニコお茶の間神道寺

場 所：紫竹山ひまわりクラブ第2
日 時：毎月第2火曜日 10～12時
問合せ：田村泰之 245-8704

八丁目の茶の間

場 所：新潟ニューモラル会館
日 時：毎月第2・4金曜日 10～12時
問合せ：長谷川宏昭 283-8776

こぼりのき地域の茶の間

場 所：こぼりのき自治会館
日 時：毎月第4火曜日 10～12時
問合せ：高橋佳世子 285-1737

桜木町お茶の間「さくら」

場 所：ほっと cafe 桜の木
日 時：毎月第3月曜日 10～12時
問合せ：山口恵子 384-8386



桜木町も高齢化が目立ち、新しく編入された方と古くから住んでいる方の交流も少なく、同じ町内会であるのに挨拶もできない状態でした。そこで6年位前から歴代の会長や民生委員の方を中心に、皆さんで集える場所探しやどのように運営したらいいのか、試行錯誤していました。昨年になり、町内会役員会にて民生委員と協力者から、集える場としての地域の茶の間の必要性を熱心に何回もお話いただき、役員会全員一致で参加年齢制限をなくすこと、役員全員が最低一人には声掛けをして協力すること、場所は徒歩にて参加できる町内の「ほっと cafe 桜の木」に決定しました。まだ3回の開催ですが、初回30名、2回目20名、3回目25名の方に参加していただきました。町内会にも次回の開催通知と共に結果報告をさせていただいています。町内の方が一人に家に関心ももめるのではなく、参加することで顔見知りとなり、挨拶ができるようになり、ひとりひとりが自分を大切に、声掛けや自分ができることでの助け合いへの参加ができるようになっていけたらと思っています。

新設 お茶の間の開設にあたって

桜木町自治会

お茶の間「さくら」代表 山口 恵子

編集後記

今後もコミ協の取り組みや地域の課題、各自治会活動など身近な話題も紹介していきたいと考えていますのでご意見・ご要望をいただければ幸いです。

編集委員一同



第一回地域の茶の間



満席亭.com(まんせきてい) どっとこむ)さんをお招きして